

1. あなたの学校生活のことについて

- ① 仕事に対してやりがいを持って学校へ出勤している。
- ② 生徒指導や保護者対応の精神的ストレスは少ない。
- ③ 生徒の健全育成に向け、不動中の職員として指導・支援のしがいがある。
- ④ 生徒の将来の進路に向け、短期・長期の教育目標を意識して指導している。
- ⑤ 教職員間の連携として、困ったときに相談できる同僚や上司、先輩がいる。
- ⑥ いじめや問題行動に対して、チャンス指導や声かけができるよう心がけている。
- ⑦ 人権教育推進の観点から、生徒の家庭環境や生育歴は重視している。
- ⑧ 保護者や不動学園、外部機関との連携や協力体制はできている。
- ⑨ ワークライフバランスを保ち、やりがいを持って働くことができた。
- ⑩ 業務の効率化・最適化が図られ、労働時間の縮減がすすんでいる。
- ⑪ 年次有給休暇や特別休暇を取得しやすい。
- ⑫ 教職員の働き方改革に対し、保護者や地域の理解がすすんでいる。

AB(94%)	C
AB(79%)	CD
AB(93%)	C
AB(100%)	
AB(94%)	C
AB(93%)	C
AB(100%)	
AB(100%)	
AB(87%)	D
AB(80%)	C
AB(84%)	C
AB(43%)	CD

2. 生徒との関わりについて

- ① 生徒のやりがいや達成感の育成に向け、学校行事を積極的に活用している。
- ② 生徒に対して時間や服装などのルールを守らせるように注意喚起している。
- ③ 生徒の自尊感情を育てるため、良い点を見つけほめるように心がけている。
- ④ 授業力やいじめに対する生徒指導力を高めるための学習・研修に努めている。
- ⑤ 問題を抱えている生徒の早期発見や迅速な対応のため、教職員間のネットワークや連携づくりに努めている。
- ⑥ 不動中生はいじめをしないし、許さない強い気持ちがある。
- ⑦ 生徒からの話しかけに対しては、常に耳を傾けるようにしている。

AB(100%)	
AB(93%)	C
AB(100%)	
AB(100%)	
AB(100%)	
AB(85%)	C
AB(100%)	

3. 学習について

- ① 学力向上に向け、教材研究等よくわかる楽しい授業の実践に努めている
- ② 授業力向上に向けた、声かけ・机間巡視・ノート指導を意識している。
- ③ 学習の評価は、テストだけでなく提出物や授業中の努力などをほめることでやる気や自己有益感を育成するよう意識している。
- ④ 将来の進路を生徒たちに意識させることで、週休日(土・日)や長期休業中を含め、家庭学習の習慣が身に付くよう指導している。

AB(100%)	
AB(93%)	C
AB(93%)	C
AB(93%)	C